

### 製 造 業

- ◇パン…小・中学校が夏休みなので、二学期にクレームが出ないよう衛生講習会や衛生面の整備、機械の調整や手入れを行った。
- ◇酒…7月の課税移出数量は、100.7%と前年同月並を維持。その内、特定名称酒(吟醸・純米・本醸造)は109%とプラスだったが、一般酒は96.3%と低調だった。焼酎も83.7%と大幅なマイナスで、回復の兆しが見えない。清酒輸出は、組合員も積極的に取り組んでおり、年間を通じて107%と好調である。  
当組合の蔵元情報誌「茨城の地酒と蔵元」を3月31日に発刊。反響が大きく、今期中に増刷予定。4月の全国鑑評会で14社が入賞したことから、9月の県組合鑑評会と10月の関東信越国税局鑑評会でも好成績が期待できる。  
今年度は、上部団体主催で「全国一斉日本酒で乾杯」を実施。当県では、「茨城の地酒で乾杯」をタイトルに掲げ、10月1日に水戸市内で乾杯イベントを開催する。
- ◇納豆…大手メーカーと中小メーカーの格差が拡大傾向にある。アベノミクス政策で日本経済が活況を呈していると言われるが、納豆業界にとってはマイナス面も大きいように思う。例えば、円安や失業率の低下による人手不足は、原材料費を押し上げたり、人件費の高騰を招いている。また、コストダウンや現場教育の不徹底による現場力の低下が心配される。
- ◇菓子…8月中旬ごろまで猛暑が続き、和菓子・洋菓子ともに売上が減少。お盆期間も売上が減少した。1ヵ月全体を通してみても、売上は減少し収益は悪化した。
- ◇繊維製品(袋物)…しばらく上向き基調だったが、多少陰りが出てきた。8月は休みが多かったため気にならなかったが、ここにきて在庫調整している。
- ◇木材…8月はお盆休みがあったため仕事量が減少。木材製品の荷動きは依然として低調で、秋以降の需要に期待する声が多い。プレカット工場では稼働率に格差が見られ、地元工務店主体の工場は苦戦している。原木は季節的要因で品薄状態。製材工場の手持ち在庫も少なく、スギ・ヒノキともに手当て買いが見られ、値戻し傾向となった。
- ◇プレカット…8月は休日が多かったため、目標をクリアできなかった。9月は加工予定がかなり入っているため、目標をクリアしたい。合板、杉乾燥材の価格が下落傾向から回復しつつある。
- ◇段ボール…大手メーカーは業績が良かったが、中小

- メーカーは前年並か若干マイナス。売上額は前年並でも収益が悪い。原材料の値上げがその要因。
- ◇総合印刷…例年に比べ、売上が減少した組合員が多かった。
- ◇プラスチック製品…組合員の状況に大きな変化はみられなかった。
- ◇焼物…8月前半は非常に暑く、中旬以降は不安定な天気が続いたこともあり、人の流れは前年並だった。秋の行楽シーズンを迎え、たくさんの方に来てもらえるよう頑張りたい。
- ◇鍛金…例年以上にお盆休みの影響が大きく、売上高は減少した。業界全体を見ても、受注が減少している。今後もこの状況は続くと思われる。灯油・軽油・ガソリンなどの燃料費は下がっているが、電気料金は下がっていないので、収益を圧迫している。
- ◇電化機器…当月の生産高は、対前年同月比△57百万円(△9.2%)の567百万円。受注状況は依然として厳しい。
- ◇自動車部品…生産高は低調のまま推移している。
- ◇工業団地(農機部品)…得意先の上期増産計画に対応し生産が増加。対前年同月比売上高は34%増加。8月としては、ここ数年で最高の売上高を記録した。従業員数は、臨時社員が前年同期比約4%増加。

### 非 製 造 業

- ◇水産卸…精算所取扱高は対前年同月比4.38%増。人員不足のため求人募集しているが、応募者がいない状況。
- ◇県南地区卸売…10月末をもって組合員1社が団地から撤退することとなった。
- ◇食品卸売…野菜に関しては、前年と比べて数量が若干減少し1割弱の単価高となった。果実に関しては、数量減で2割ほど単価高となった。8月上旬までの猛暑から一転して中旬以降は曇天が続き、気温低下・日照不足の影響を受けて、生育・収穫に遅れが見られたため、単価高で推移した。
- ◇セメント卸…袋セメントの出荷袋数は、対前年同月比13%減少。工事の省力化により、袋の需要が減少傾向にある。
- ◇家電…8月上旬は猛暑で、夏物を中心に売上が伸びると見込んでいたが、中旬以降は不安定な天気が続く。8月全体を通してみると、対前年同月比でほぼ横ばいとなった。9月は、売上があまり伸びない時期なので、多様化する顧客のニーズをとらえるため、また売上を伸ばすため知識習得月間とし、頑張りたい。
- ◇県北地区共同店舗…全部門で売上が減少。プレミ

アム付商品券効果は2ヶ月続かなかつた。

- ◇**県央地区共同店舗**…プレミアム付商品券の勢いはなくなり、平年並の売上となった。
- ◇**県南地区共同店舗**…プレミアム付商品券の使用開始と夏休み需要が重なり、飲食部門とサービス部門では対前年同月比90%と盛り返したものの、物販部門は85%と苦戦した。また、8月後半から急激な気温低下により、衣料品部門は夏物処分が進まず特に苦戦した。
- ◇**中古自動車**…中国経済の減速により、輸出が少々悪化。それに伴ってオークションの活況が減少しつつある。国内の新車販売不振も影響している。しかしながら、8月後半はやや回復の兆しが見られた。
- ◇**石油**…ガソリンの販売価格は前年同月比で32円下落した。8月は、中旬以降の天候不順により売上が伸びなかった。依然として、仕入価格を下回るような安値販売競争が続いているため、廃止・休業に追い込まれる組合員が増加している。
- ◇**商店街(下妻)**…猛暑の影響で客足が鈍り、全体的に売上が伸びなかった。売上を業種別にみると、飲料、家電製品は横ばい。衣料品、化粧品は減少。
- ◇**ホテル旅館**…県内の全エリアで売上が緩やかな伸びを記録した。不安定な天気や、サメ騒動がなければもう少し伸びたかもしれない。増加の要因とは、ひたち海浜公園でイベントが開催され、県北だけでなく、県南・鹿行にまでその影響が及んだこと。更に、学生の合宿や試合なども増加に寄与した。もう一つの要因は、プレミアム付宿泊券の利用者が多かったこと。
- ◇**自動車整備**…組合員事業場の車両在庫状況指数である継続検査台数(持込検査)の対前年同月比は、普通車103.3%、軽自動車106.3%とともに増加。
- ◇**総合建設**…建設業界は、東京オリンピック景気で好況のように報道されているが、地方の建設業界

はまったくそのような状況にない。特に、土木事業は少ない発注を安値受注で競っている。地方発注の公共事業は、技術や営業戦略ではなく、ただ安値で受注を勝ち取っている状況。受注すれば安い業者を選択しなければならない。そのような業者は社会保険に加入していないところも多い。

- ◇**管工事**…戸建の建設はほとんどなく、集合住宅の建設に伴う材料出庫が売り上げの大半を占めている。
- ◇**県北地区運輸**…主要顧客の夏季休暇により稼働が減少し、それに伴って売上も減少した。燃料価格は値下がりしたが依然として高止まりの状況で、収益を圧迫している。
- ◇**県央地区運輸**…稼働日が少なかったが、飲料水や冷凍食品などは荷動きが良好だった。農機具の排気ガス規制に伴って、各メーカーとも海外向け(輸出用)の生産が増加し、荷動きが良好だった。軽油価格は下落傾向だが、利益につながらない。

H27.8月の業界天気図

| 業種          | 指数 | 売上     |  | 収益状況   |  |
|-------------|----|--------|--|--------|--|
|             |    | 前年同月比  |  | 前年同月比  |  |
| 食料品業        |    | ▲ 16.7 |  | ▲ 16.7 |  |
| その他製造業      |    | ▲ 50.0 |  | ▲ 45.0 |  |
| 卸売業         |    | 0.0    |  | ▲ 25.0 |  |
| 小売業(商店街を含む) |    | ▲ 45.5 |  | ▲ 54.5 |  |
| サービス業       |    | 100.0  |  | 50.0   |  |
| 建設業         |    | 20.0   |  | ▲ 20.0 |  |
| 運輸業         |    | 0.0    |  | ▲ 50.0 |  |
| 全体          |    | ▲ 26.0 |  | ▲ 36.0 |  |

[天気図の見方] 県内情報連絡員が毎月いただいている情報連絡票の景況項目について、「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値(D.値)をもとに作成しています。その基準は、下図のとおりです。

|      |         |          |            |       |
|------|---------|----------|------------|-------|
|      |         |          |            |       |
| 30以上 | 10~30未満 | 10未満~▲10 | ▲10超~▲30未満 | ▲30以上 |

※表の中の数値はD.値



エコアクション21

エコアクション21は、環境省が策定した中小企業にも取り組みやすい環境経営システムです。

特定非営利活動法人『**環境NPOいばらき**』とは、  
「エコアクション21審査人」の茨城県内の有志で法人登録したスペシャリスト集団です。

事業等

1. エコアクション21の認証取得支援活動、並びにエコアクション21の普及活動
  2. エコアクション21審査人として、認証取得を希望する企業の相談、並びにコンサルティング活動
  3. エコアクション21審査人の育成教育
- ※「エコアクション21地域事務局いばらき(茨城県中小企業団体中央会)」の運営委員の中に会員が委嘱され、エコアクション21の普及に努めています。

特定非営利活動法人環境NPOいばらき

\*連絡先: 所在地: 〒302-0102 守谷市松前1-8-8 代表者: 飛田 秀幸  
TEL: 0297-48-1290 FAX: 0297-48-1290 Email: hishii@plum.plala.or.jp  
HP: <http://www.kankyounpo-ibaraki.com> 何なりとお気軽にご一報ください。お待ちしております。